

# あたま 市議会だより

第35号  
平成30年  
8月10日

## 次回9月定例会主な日程

- 9月28日(金) 本会議(議案上程) 10:00~
- 10月10日(水) 本会議(質疑・一般質問) 10:00~
- 10月11日(木) 本会議(質疑・一般質問) 10:00~
- 10月15日(月) 決算特別委員会 10:00~
- 10月16日(火) 決算特別委員会 10:00~
- 10月17日(水) 観光建設公営企業委員会 10:00~
- 10月18日(木) 総務福祉教育委員会 10:00~
- 10月23日(火) 本会議(審議採決) 10:00~

※日程は変更になる場合がございます。

- P2~7 平成30年6月定例会  
質疑および一般質問(要旨)
- P8 議会のはてな?
- P9~10 平成30年6月定例会  
審議結果・各委員長報告
- P11 副議長就任のご挨拶  
議会からの報告・お知らせ
- P12 議会からの報告・お知らせ  
編集後記



### 平成30年6月定例会について

6月定例会は、6月1日から6月21日まで21日間の会期で開催し、議案9件、報告8件、選挙2件、同意4件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：初木神社例大祭

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail [gikai@city.atami.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.atami.shizuoka.jp)

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。<http://www.city.atami.lg.jp/shigikai/index.html>



せんみょうじ 泉明寺みずほ 議員

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
(副委員長)  
広域行政推進特別委員会

熱海高校の魅力向上について／熱海らしい教育とは  
網代中学校跡地他※遊休地について

**質問** 本市になくなくてはならない確固たる位置付けを得るために必須である。「魅力の向上」に向けた課題への取り組みとは。

**答弁** 静岡県立高等学校第三次長期計画では、一学年4学級以下になるような生徒数が少ない学校等は、新構想高等学校への改編を検討するとされている。まずは選ばれる学校となるよう、これまで以上に危機感を持って主体的に魅力を高める取り組みを進める事が重要。高校と課題認識の共有を図り、市として地域と共にどの様な支

援ができるか検討する。**要望** 本気で取り組むなら担当部署とコーディネーターが必要。県の指示を待つのではなく地域から提案していくべき。市長がリーダーシップをとり、市としての事業マネジメントとして捉えていくことを要望する。

**質問** 教育長の考える熱海らしい教育とは何か。

**答弁** 「文豪に愛され文化施設が点在する文化の香りある魅力的な都市」という熱海の特徴との関連を大切にしていきたいもの。

**要望** 熱海らしい教育

育のうち「教育×観光」の視点からウィーン少年合唱団の招聘を望む。子どもの情操教育のためには絶対の機会。世界で活躍する同じ年回りのプロに接し、はかり知れない多くのことを吸収するのでは。**質問** 網代中学校跡地他※遊休地について、積極的に民間にPRしないのか。

**答弁** ホームページでのPRにより新年度も4、5件の照会があるなど一定の効果を認識しているが、条件等ネックとなり実際の活用までは至っていない。

人口減少の一つに市民の暮らし良さを政策に欠けたことはないか

市財政の将来を考えると民間資金の活用を至急検討すべきではないか

**質問** 人口減少の一つに、市民の暮らしの良さを政策に欠けたようなことはないのか。例えば、市民が暮らすために常に通行する生活道路は本当に歩きやすく、しかも安心して歩けるのか。また、市民や観光客の皆様が、街中で少し休息の取れるような場所が、設けられているか。

**答弁** 暮らし良さを政策については、まだまだ課題があると認識している。道路については、主要路線だけでなく、生活道路についても全般的に補修等に力を入れているところである。平成28年度から道路維持修繕工事費を増額し、平成29年度からは道路を指定した予算付けを行い、計画的に改良等を進めている。市民や観光客の皆様が休息できる場所の整備については、

市の地勢的条件の中で必要性を感じつつ、対応に苦慮しているが、歩いて楽しいまちづくりを進めていく中で大きな課題の一つとして市民の皆様と考えていきたい。

**質問** 本市の財政の将来を考えると、税収が年々減少するなか、公共施設の再整備は、起債に頼らざる状況が生じるが限度がある。民間資金の活用を早急に検討すべきではないか。

**答弁** 官民連携による公共施設の整備、維持管理等は、財政面での負担軽減と民間のノウハウ導入による効果が期待できるものではない。今後、官民連携については、積極的に検討し、推進を図っていきたいと考えている。



やまだ はろ お 山田治雄 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
(委員長)  
公共施設整備等特別委員会

※ \_\_\_\_ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



た なか ひで たか  
田中秀宝 議員

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
(委員長)

公共施設整備等特別委員会

## 熱海発祥のレモンの活用について

### 創業と既存企業に対する補助制度について

**【質問】** 日本におけるレモンの発祥の地は、明治6年に、ある外国人が熱海へ湯治に訪れた際、レモンの種を庭先にまいたのが始まりと記されており、このレモンは熱海の名物になる可能性を大きく秘めていると感じるが、レモンの活用についての見解を。

本市がレモンの日本発祥の地というのは非常にストーリー性がある。地物として活用できれば食の魅力アップに活用できる新たな地域資源の一つとして大変おもしろいのではないかと考えている。



間が求めるものとかい離がある。新たに独自の創業支援と既存企業の応援に特化した幅広い補助制度が必要だが、

**【答弁】** 近年のレモン需要の拡大や販売ルートの多様化により商売として成り立つのではという声もある。観光交流客の満足度を高める要因として食の魅力アップが不可欠と認識し、食のプロジェクトに取り組んでいるが、

**【質問】** 本市では、住宅店舗リフォーム補助金、外国人観光客受入等環境整備事業補助金の2種類あるが、民

間が求めるものとかい離がある。新たに独自の創業支援と既存企業の応援に特化した幅広い補助制度が必要だが、

## 障がい者等の地域生活拠点事業について

**【質問】** 「親亡き後」への具体的な対応は。

**【答弁】** 本市においては、障がいをお持ちの方の約77%が60歳以上。支援者の年齢も、約半数が60歳以上で、双方が高齢化の状況にある。対応については、親が健在である時点での備えが必要。障がいの程度や、支援を頼める身内の状況等を勘案しつつ、住み慣れた地域で自立を図るのか、施設に入居するのかなど、生活の拠点をどうするのか、保護者の意見を尊重し、対応していく必要があるが、受け入れる環境が整っていないとは言い難い状況にある。

**【質問】** 熱海伊東地区地域自立支援協議会は、地域の課題を解決するための主導的役割を担っているが、本市と、施設数やサービスの量が充実している伊東市

では課題感に違いはないか。

**【答弁】** 課題感はずしも同じではないと考える。

**【質問】** 本市の課題を本市で話す場が必要ではないか。

**【答弁】** 協議会の枠にとらわれないことなく、関係機関と協議していきたい。

**【質問】** 生活介護施設も※就労継続支援B型の施設も、小規模、法人ごとの課題解決は困難ではないか。

**【答弁】** 法人ごとの課題の把握に努め、障がい福祉サービスの提供に停滞を招かないよう、解決に向け考えている。



すぎ やま とし かつ  
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会



こしむら おさむ  
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
広域行政推進特別委員会  
(委員長)

## 都市計画マスタープランについて 観光業の人手不足などについて

**質問** 今回の改定にあたり、地域別懇談会を開催しているが、どのような要望があったのか。

**答弁** 各地区ともに安全な住環境・道路環境、公園の整備、豊かな景観や観光まちづくり等の要望があった。

**質問** 多賀地区では、「※ウオーターフロントを活かした観光まちづくり」などが計画に反映されているが、他にさくらの名所散策路、石丁場遺跡と連動した「四季の山事業」の計画策定について要望がある。どのように進めるのか。

**答弁** このエリアの計画策定にあたっては、関係団体を含め協働で進めていく。

**要望** 過去の定例会でも提案してきているので、早期に取り掛かっていただくよう要望する。

**質問** 県外からの雇用対策で有効なのは住む場所の提供ではないか。市が提供できる施設はないか。

**答弁** 市営住宅は、入居資格があり難しい。市内には、遊休不動産が多く存在する。モデル事業を検討できないか。

**答弁** ※シェアハウスのアイデアで人手不足解消や遊休不動産の活用による創業を考える方もいる。このような取り組みを支援していく。

**質問** 毎年転入してくる20歳代の若年層は、約4百人存在する。少子高齢化、働き手不足等解消するための機会であり、またそのような若者がいれば、結婚し子どもをもつけようとする人もおり、婚活や結婚の支援を進めることも必要ではないか。

**答弁** 支援事業の検討を進めていく。

## ※認知症カフェの設置について

### 幼稚園の一時預かり保育事業について

**質問** 本市の高齢化率は46・3%と、熱海は超高齢化の街である。高齢者の4人に1人は認知症の人、またはその予備軍と言われている。認知症の人がより良く生きていく環境整備が必要。静岡県では、認知症の人やその家族が地域の人や専門家と相互に情報を共有し、憩いの場としての※「認知症カフェ」の設置が進んでいる。県内35市町で設置されていないのは本市を含め8市町だけである。設置に向け取り組みを。

**答弁** ※「認知症カフェ」については、必要な施策と考えているので、他市町の状況を研究しながら、実施に向けて取り組んでいきたい。

**質問** 平成28年度から緑が丘幼稚園で、昨年度から多賀幼稚園で開始した一時

預かり保育の事業概要は。

**答弁** 平日は、幼稚園が終了する午後2時から午後6時まで。夏休みなどは午前9時から午後6時まで実施している。利用料金は、平日1時間あたり200円。長期休業日は、1日あたり500円。

**質問** 事業の内容が十分周知されていないので、対応を要望する。泉・伊豆山・網代幼稚園においても一時預かり事業を実施できないか。

**答弁** 今年度の夏季休業時から泉幼稚園で開始。伊豆山・網代幼稚園は、平日の一時預かり未実施。

**要望** 全幼稚園での平日・夏休み等の一時預かり事業の実施を要望する。



いなむら ちひろ  
稲村 千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
(副委員長)  
公共施設整備等特別委員会

※ \_\_\_\_ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



かなもり かずみち  
**金森和道** 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会  
(委員長)

## (仮称)あたま認定こども園改修工事について 運動部活動の在り方について

**質問** 平成32年4月開園に向けて(仮称)あたま認定こども園改修工事が、今夏から始まる。既存の壁に穴を開ける工事内容となっており、建物の安全性が確保されるのか。また、授業への影響はないのか。建物が二つに分かれ通園等に支障はないか。また、体育館の外壁の景観は良くないが、外壁塗装はいつ行うのか。

**答弁** 安全確保については、耐力、強度不足にならないよう設計段階で安全を確認したうえで行うことから安全性は確保されていると考えている。工事は、

夏休み開始の7月25日に着工し、夏休みが終了する8月28日までに完了する予定。兄弟姉妹が通園する場合、年齢状況によって二つの建物それぞれに通わせることになるが、保護者の負担とならないようこども園の職員が迎えに出るなどの対応を考えている。体育館の外壁は、次年度以降速やかに対応していきたい。

**質問** 中学校における部活動は、体力や技能向上を図る目的や生徒同士、教師等との好ましい人間関係を育む大変有意義なものであるが、部活動が長時間

に渡る活動となるため、さまざまな弊害が出ている。スポーツ庁の部活動のやりすぎ防止や顧問の負担軽減の改善策は、どのようなもので、本市の対応はどのようなになるのか。

**答弁** ガイドラインには、適切な休養日の設定や、適正な数の運動部を設置することなどが記載されている。市としては、「運動部活動ガイドライン策定委員会」を立ち上げ、生徒にとって望ましい部活動の在り方などを示したガイドラインを策定し部活動の適正化を図りたい。

## エフエム熱海湯河原の難聴地域の解消について ロケ支援について

**質問** 3年前から難聴地域が発生している。エフエム熱海湯河原の筆頭株主である市の難聴地域問題に対する認識及びエフエム熱海湯河原が、この3年間どの様に向き合ってきたのか。

**答弁** コミュニティ放送を行う地上基幹放送局の免許更新以降も、市内の一部で難聴地域が発生していることは認識し、市としても同社としても経営課題の一つであると考えている。また、コミュニケーションは、行政情報や、緊急時における情報を提供する手段の一つとして大きな役割を持っていると認識している。同社に対し適切に難聴地域への対応を図るよう指導していきたいと考えている。

のか。また、R18指定の映画が市内小学校とその近くの通学路で撮影されているが、教育委員会と観光経済課は把握していたのか。把握した上で撮影を許可していたのか。

**答弁** 市内小学校等をロケ地として撮影が行われることは、当時、観光経済課の担当職員が把握するのみで課内の共有及び教育委員会には知らせていなかった。手続きを失念し、撮影を行った。関係各所にご迷惑をおかけしたことも含め大いに反省している。



よね やま ひで お  
**米山秀夫** 議員

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会



熱海市水道事業ビジョンについて



たか はし ゆき お  
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

広域行政推進特別委員会  
(副委員長)

【質問】 「熱海市水道事業ビジョン」では、整備を計画している5箇所の自己水源により、日量にして6千5百トンの水量が確保できる。水需要が年々減少傾向にあることを考慮すると、駿豆水道の使用水量は、更に下がるものではないか。

【質問】 駿豆水道は、2032年度を更新基準年度として、施設更新を控えている。駿豆水道の必要性の可否によつては、「熱海市水道事業ビジョン」の基本理念である『未来へ引き継ぐ、「熱海の水道」にあるように、次の世代に引き継がれるためには、その料金が変わるであろうと推察する。値上げについては多くの高齢者の方々の負担増や熱海温泉を支える旅館・ホテルなどの影響を心配しているが、駿豆水道の必要性の可否は、どのように考えているのか。

【答弁】 水量だけで考えると、駿豆水道の使用水量は、縮小する。今後、更に自己水源の余力の活用を進めるには、現在稼働中の自己水源の位置、標高や余力の規模をはかり、ピーク時の給水量を考慮し、水運用の整理をした後、設備を整えるため、ある程度の投資

と時間が必要になる。

【質問】 駿豆水道は、2032年度を更新基準年度として、施設更新を控えている。駿豆水道の必要性の可否によつては、「熱海市水道事業ビジョン」の基本理念である『未来へ引き継ぐ、「熱海の水道」にあるように、次の世代に引き継がれるためには、その料金が変わるであろうと推察する。値上げについては多くの高齢者の方々の負担増や熱海温泉を支える旅館・ホテルなどの影響を心配しているが、駿豆水道の必要性の可否は、どのように考えているのか。

【答弁】 駿豆水道への対応は、本市にとって非常に大きな課題と捉えている。これまでも大きな負担となつている水道料金の見直しを静岡県に求めてきた。市として必要な水量を見極めつつ、自己水源の開発にしっかりと取り組んでいきたい。自己水源の開発と同時に、駿豆水道の継続から撤退までを選択肢に入れ、駿豆水道の受水市町の、三島市・函南町とも情報共有しながら、できる限り速やかに判断の材料を整理していき、駿豆水道の施設更新の開始に影響が生じる前には、市民にとって最善の選択肢を判断する。

介護サービスの負担割合の変更について

生活保護基準の役割と引き下げによる影響について

【質問】 介護保険制度については、8月より介護サービスの負担増となる人がいるが、市での周知はどのようになっているか。

【答弁】 市では、おおよそサービス利用者の4%、120名程度が3割負担になると予想される。今年作成した介護保険のパンフレットやリーフレットへ記載するとともに、町内会等に対して出前講座を開催し、制度説明を実施しているところである。今後も、出前講座やホームページなどを通じて周知を図っていく。

【質問】 生活保護制度について、2013年、2015年と生活保護基準の引き下げが行われ、ますます生活が大変な状況となつているが、生活保護基準が引き下げられることによつて、

どのような影響がおこるのか。

【答弁】 生活保護基準は、他の社会保障制度の基準や、住民税非課税限度などに影響を与えるものだが、今回の生活保護基準の見直しにともなう対応方針として、影響を受けるそれぞれの制度の趣旨や目的、実態を十分に考慮しながら、できる限りその影響が及ばないよう、対応することを基本的な考えとするを、厚生労働省から各自治体に周知する予定と聞いている。市は、生活保護基準に基づき、被保護者の状況を把握し、実態にあった適切な保護を行っていく。



いざわ ともかず  
井沢共一 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

公共施設整備等特別委員会  
(副委員長)

※ \_\_\_\_で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



こもり たかまさ  
**小森高正** 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
広域行政推進特別委員会

## 将来的なエコプラントの改修工事について 初川沿い周辺の賑わい創出について

**質問** エコプラントの保全工事費用は、総額でいくらになつていくのか。また市民の税金はどの程度投入しなければならぬのか。

**答弁** 大規模保全工事に関しては4カ年総額で約22億円を費やした。この後も、安定的な運営のために債務負担した3年、約6億円の施設の運転管理費のほか機能維持のための修繕・工事費、光熱水費などが必要になる。経常的な修繕・工事費だけでも毎年億を越える費用が必要になるが、ご理解いただきたい。

**質問** 現在の初川沿い

少を考えると、将来的には市民の負担を軽減するために広域化も視野に入れて取り組むべきではないか。

**答弁** 新施設の整備には費用の問題のみならず設置場所の選定や※環境アセスメントなど多くの課題があることから、短期間で決定することは困難。近隣自治体との広域的処理もその選択肢の一つとして、近隣自治体の置かれていく状況や県や国の動向も見据えつつ、しっかりと検証していくことが必要と考えている。

この賑わいの創出は、どのようになつていくのか。

**答弁** 地域住民の皆様による初川納涼市や熱海市観光防災まちづくり協議会において、※「川床」の実証実験が行われ、賑わい創出の数々の取り組みが行われてきた。芸妓見番では一年を通して「華の舞」が行われているが、歩道等の損傷などが、歩道等の損傷など全体的に施設の補修の必要性を感じている。

**要望** 初川沿いの賑わいを創出するために、足湯の整備を要望する。

## 鳥獣害対策について

### 「児童発達支援センター」について

**質問** 昨年11月定例会において提案した※IOTを活用したワナを試験導入したことについて、導入のいきさつ、事業概要、導入後の状況について説明を求めらる。

**答弁** 提案を受け、効率的な見回りや管理ができるというメリットに鑑み、定例会終了後に検討を開始し、静岡県がワナに対する※IOT技術の実証実験を行うということ、本市での実証実験をお願いした。ワナの作動が瞬時に把握できるので、事前に関係者で情報を共有しながら現場に向かう事ができたため、効率的な見回りや処理時間の短縮が図られている。

**質問** 「I P P O あじろ園」に代わる「児童発達支援センター」について、国から補助を受けての事業と



わだ しょうへい  
**和田翔平** 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会



聞いているが、通所に際して医師の診断等が必要になるのではないかと。

**答弁** 現状どおり、国の基準のもと、障害が想定されれば、医師の診断等がなくても通園できる。

**質問** 新たに通園を希望する者についても対応は同じか。

**答弁** 同じ。定員に達しない限りは可能である。

※ \_\_\_ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

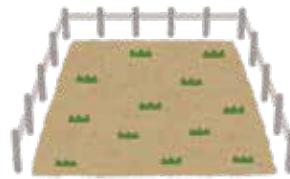


## 質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※ \_\_\_\_\_ で表記されている言葉についての説明です。

### P2 遊休地

活用されずに放置されている土地のこと。



### P3 就労継続支援B型

障害者総合支援法に基づく福祉サービスのひとつ。一般企業で雇用契約を結び働くことが困難な障がい者が、雇用契約を結ばずに働ける「非雇用型」。比較的簡単な軽作業を短時間から行うことができる。

### P4 ウォーターフロント

海や河川などの水面に近接した地域をいう。先端技術の導入、港湾等の産業用として利用させることが多いが、最近では親水性を活かした住居や居住地域として開発されることが増えている。

### P4 シェアハウス

一つの住宅を複数の人と共有して生活する賃貸住宅のこと。個人の部屋とは別に入居者全員が利用できる共有スペースがある。



### P4 認知症カフェ

認知症の人とその家族や地域住民、介護や福祉の専門職などが気軽に集い、情報交換を行い、専門職に相談できる場所のこと。自治体や特定非営利活動法人、個人などが運営している。



### P7 環境アセスメント

環境に大きな影響を及ぼす恐れがある事業について、事業者がその影響を自ら調査・予測・評価を行い、結果を公表する制度のこと。自治体や住民の意見を採り入れながら最終的な事業の決定を行う。日本では、1997年に環境影響評価法（環境アセスメント法）が制定された。

### P7 川床

納涼のため、料理店等が屋外で川の流れに張り出して作った棧敷。京都のものが有名。

### P7 IOT

「Internet of Things」の頭文字を取った単語で、物体（モノ）のインターネットと呼ばれる。日常生活で使用している身の回りのあらゆるモノが、ネットワークに接続している姿を指す。



## ●6月定例会 議決結果（本会議）

### 〈 市長提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
議案第37号 平成30年度熱海市一般会計補正予算(第1号)	可決(全員)	報告第3号 専決処分の承認について(熱海市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	承認(全員)
議案第38号 熱海市議会議員及び熱海市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第4号 専決処分の承認について(平成29年度熱海市一般会計補正予算(第7号))	承認(全員)
		報告第5号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案第39号 熱海市印鑑条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第6号 専決処分の承認について(熱海市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例)	承認(全員)
議案第40号 熱海市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第7号 専決処分の承認について(水道管からの漏水による事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	承認(全員)
議案第41号 熱海市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第8号 繰越明許費繰越計算書について(一般会計)	報告
議案第42号 熱海市介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第9号 繰越計算書について(水道事業会計)	報告
議案第43号 工事請負契約の締結について(エコ・プラント姫の沼ごみ焼却施設保全工事(第4期))	可決(全員)	同意第4号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第44号 市道路線の変更について	可決(全員)	同意第5号 教育委員会委員の任命について	同意
議案第45号 工事請負契約の締結について((仮称)あたみ認定こども園改修工事(その1))	可決(全員)	同意第6号 教育委員会委員の任命について	同意
報告第2号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告	同意第7号 教育委員会委員の任命について	同意

### 〈 議員提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
選挙第1号 静岡地方税滞納整理機構議会議員の選挙について	選挙	選挙第2号 熱海市議会副議長選挙について	選挙

## ●観光建設公営企業委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第37号 議案第44号	可決(全会一致)	熱海国際映画祭実行委員会に対する負担金について、追加補正するもの。南熱海交番の移転先として借用の依頼がある市有地を、派出所用地として貸付できるよう改良する工事請負費について、追加補正するものなど、他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第4号 報告第7号	承認(全会一致)	必要な措置と認める。

## ●総務福祉教育委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第38号 議案第42号 議案第39号 議案第43号 議案第40号 議案第45号 議案第41号	可決(全会一致)	熱海市印鑑条例の一部を改正する条例について、本年10月1日から熱海市と電気通信回線で接続された端末機において印鑑登録証明書の交付を受けることができることとされること等から、本条例について所要の改正をしようとするものなど、他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第3号 報告第6号 報告第4号	承認(全会一致)	必要な措置と認める。

## ●公共施設整備等特別委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
報告第4号	承認(全会一致)	必要な措置と認める。



# 就任のご挨拶



第81代熱海市議会 副議長  
越村 修

この度、副議長に就任することとなり大変光栄に存じますとともに、今までに、その責任の重さに、さらに身の引き締まる思いでございます。

何分、微力ではございますが、今後、川口議長を、誠心誠意補佐申し上げ、皆様のお力添えをいただきながら、公正かつ円滑な議会運営と、議会のさらなる活性化に、全身全霊をかけて努めてまいります所存でございます。

市民の皆様におかれましては、今後とも、何卒温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますが、副議長就任にあたっての、私からのご挨拶をさせていただきます。

# 議会からの報告・お知らせ

## 全国温泉所在都市議会議長協議会の総会などが行われました



熱海市議会議長が会長を務める全国温泉所在都市議会議長協議会（加盟市：104市）の総会等が、東京の全国都市会館にて開催されました。

総会には91市184名が出席し、決算・予算・運動方針などが原案のとおり可決されたほか、本市の川口議長が引き続き協議会会長に選任（任期2年）されました。

## 永年勤続表彰の受賞について

平成30年6月定例会で、高橋幸雄議員と井沢共一議員（写真右より順）が議員15年として、全国市議会議長会及び東海市議会議長会から永年勤続表彰を受けられました。これに対し市長より感謝状が贈られました。



## ホームページから議会の視聴ができます！

熱海市議会では、市民の皆様を開かれた議会をより一層推進するため、インターネットによる本会議録画映像の配信をおこなっています。

平成29年6月定例会以降の本会議、質疑・一般質問の様子からご覧いただくことができます。今後も本会議定例会の2日目と3日目に行う質疑・一般質問の審議状況を録画し、会議後、概ね1週間後に市議会ホームページ上にアップされますので、ぜひご覧ください！

熱海市議会ホームページ



このボタンをクリック

会議名・議員名で  
検索できるだけでなく、  
キーワードからも  
検索できます！



## 固定資産評価審査委員、教育委員とは

固定資産評価審査委員及び教育委員が所属する固定資産評価審査委員会、教育委員会とは法律や条例で定められた行政機関の一つです。熱海市では、固定資産評価審査委員会は、地方税法に基づく熱海市固定資産評価審査委員会条例に、教育委員は、国が定める地方教育行政の組織及び運営に関する法律によって定められています。

固定資産評価審査委員会は、法律の定めるところにより、市町村長とは独立した中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定、その他の事務を行う（地方自治法第202条の2第5項）こととされています。

教育委員会は、都道府県及び市町村などに置かれる知事や市町村長から独立した合議制の執行機関です。教育委員の合議により基本方針を決定し、その方針を受け、教育行政の専門家としての教育長が教育委員会の指揮監督の下に事務局を統括する仕組みです。

「議会だより第35号」が出来上がりました。

議会内で話し合われていることが市民の皆様に分かりやすく伝わるようにとの思いで毎回議会だよりの作成に取り組んでいます。市民の皆様にはどのようにに伝わっていますでしょうか。行政側からの情報発信もいろいろありますが、市民目線で捉えた議論の内容をお伝えできれば幸いと思っています。

今回の議会では、認定こども園、熱海国際映画祭、市財政、熱海高校の魅力向上、介護保険制度等々、いま私たちの身の回りの出来事についてのことを話題にして、15人の議員が（現在1名欠員のため14人です。）当局側と質疑応答を繰り広げました。

議会を知るのに、議会インターネット配信、議会だより、ホームページでの議事録閲覧！いろいろなツールがあります。市民の皆様にとって、さらに議会が身近になりますように願っています。

議会だより編集委員

泉明寺みずほ

次回の市議会だよりは、12月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会> 委員長：越村 修 副委員長：井沢 共一  
委員：杉山 利勝・和田 翔平・泉明寺みずほ